



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区北野町 1-1
新神戸インテリゲンシヤビル 2F
神戸 YMCA 本部事務局
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第331号

神戸ポートクラブ会長(CP) 廣瀬献児『「ワイズを未来へつなげよう！」 "Y's for future!" 2015年7

国際会長(I P) ウィチャンプーマパジョン(タイ) "Mission with Faith 「信念あるミッション (使命・目的)」
アジア地域会長(AP) エドワード・KW・オング (シンガポール) "Through Love Serve" 「愛を持って奉仕しよう」
西日本区理事(RD) 遠藤道寛(大阪泉北) 「あなたならできる! きっとできる」 "You can do it! Yes, you can"
六甲部部長(DG) 進藤啓介(神戸) 「YMCAと共に」 《人を育て、地域に仕える》

7月強調月間 Kick-off, EMC-MC

EMC は CME。まず C (Conversation 意識高揚) でクラブの例会を充実させましょう。クラブの特性に合った増員計画と、ドロップを食い止める工夫をしましょう。合同例会で交流と士気を高めましょう。小野勅紘 EMC 事業主任 (西宮クラブ)

<7月第1例会>

新年度キックオフ、井上真二さんの入会式を執り行い、PHD 協会の「ネパール支援活動」から学びます。

<記>

日時: 2015年7月9日(木) 19:00~21:00

場所: 三宮ターミナルホテル 4階六甲の間

内容: ドライバー・水野雄二ワイズ

開会点鐘: 森 恭子直前会長

聖句/祈祷 西澤他喜衛チャプレン

入会式: 井上真二さん

司式: 山崎往夫監事

立会: 小野勅紘 EMC 事業主任・安行英文主査

卓話: 「ネパール大地震」 PHD 協会坂西卓郎氏

諸連絡

7月の誕生者お祝い及び今月のうた

閉会点鐘: 森 恭子直前会長

<6月出席状況> 出席率: 85.0%

(出席総数) 17/20 (在籍会員数)

出席数: ワイズ 17 (内メイクアップ3)

メネット0、ゲスト0、ビジター0 計17名

<2014年度のファンド・累計>

	6月	累計
ニコニコ	1,000円	39,100円
物品販売	19,538円	44,842円

今後の予定

<7月第1例会>

7月9日(木)19:00~ 三宮ターミナルホテル

<スペシャルコンサート in SEIAI>

7月11日(土)16:30~ 神戸聖愛教会

<7月第2例会>

7月23日(木)19:00~ 神戸市勤労会館

<六甲部第1回評議会>

7月25日(土)16:30~ グリーンヒルホテル神戸

<アジア地域大会>

7月31日~8月2日 ウェスティン都ホテル京都

<7月のお誕生者>

1日: 山崎往夫ワイズ 2日: 廣瀬献児ワイズ

食事代として各自 2,000 円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席は前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

< 2015 年 7 月の聖句 >

<道を進んで行くうちに、彼らは水のある所に來た。宦官は言った。『ここに水があります。洗礼を受けるのに、何か妨げがあるのでしょうか。』> (使徒言行録 8:36)

教会に隣接して幼稚園を運営しています。7月になると園庭にプールを設置し、毎朝教諭たちが水を入れ換え、各クラスごとに園児たちが水遊びを楽しんでいます。全身で声を出し合い、喜々として水を楽しんでいます。

水は、幼稚園での遊びには欠かせないものです。幼稚園に隣接した教会でも、水はキリスト教の信仰を言い表して (信仰告白)、洗礼を受ける時に用います。罪が清められ、キリスト者として出発する洗礼式での儀式に水を用います。聖書において水は、イエス・キリストと結び合わせ、信仰の歩みに絶えず「命の水」としても位置付けられています。
(Rev. Nishizawa)

2015-2016 年度クラブ役員

【会長】 廣瀬献児 【副会長】 西澤他喜衛 【書記】 山田滋己 【会計】 小田 浩 【監事】 山崎往夫 【連絡主事】 坂本庸秀

会長メッセージ

7月をむかえ、新年度が始まりました。夏至を過ぎ、一気に夏っぽさが満ち、職場でも早速、セミとの共存生活となりました。共存といえば、先日、私が所属する国際ボランティア・リーダー会（通称、国ボラ）で、日本語学科の留学生と「わいわいしましろう会」を行いました。国は中国、韓国、台湾、インドと、活動当初の留学生事情とはずいぶん変わり、多国籍になってきたり、社会人経験の後、日本語を学びに来ていたり、国際結婚でご夫婦での参加があったりと、じつに多様です。ほんの10年での変化です。わいわいしましろう会は、概念的な平和や遠い平和だけでなく、身近なところからお互いを知り合っていこう、と平和への実践としてはじめたプログラムです。おいしいものを一緒に作って、楽しく、お互いの背景を少しずつ知り合いながら、わいわい時間を過ごす。そうしてわずかに共有した時間が、重みをもってくるときがくるかもしれません。

ワイズ活動にも通底する「わいわいしましろう」。ポートらしさの音楽や歌を交え、わいわいと新年度の活動ができればと思います。

会長代行 森 恭子

<神戸ポートワイズメンズクラブ入会に際して>



神戸ポートワイズメンズクラブのみなさま、この度、お仲間に入れていただきます井上真二（イノウエ シンジ）と申します。私は姫路で生まれ育ち、茨城県の水戸で大学生活を送りました。4年間教育学部で学び、社会教育社会体育を志して、1987

年に神戸YMCAに入職しました。神戸YMCAでは三宮、学園都市の両ウエルネスセンターに合計21年（三宮の担当を3回、学園都市の担当を2回）、カレッジ学校教育部門を7年担当し、昨年11月から副総主事、この4月から総主事に就任しました。YMCAとワイズメンズクラブは、共に目指すべき方向、価値を明確にし、すべてのいのちが光り輝くための活動を強めていきたいと願っております。YMCAスタッフとしては29年目となりますが、神戸ポートワイズメンズクラブのいちメンバーとして、気持ち新たに活動をしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2015年6月29日 井上真二

<第1例会ゲストスピーカーご紹介>

<ネパール大地震緊急支援活動報告～村の人と共に～>

PHD協会は岩村昇医師、今井鎮雄先生によって1981年に設立されたNGOです。以来、アジア・太平洋地域から草の根の人材を招へいする活動を継続的に行ってきました。しかし、この4月にネパールでM7.8の大地震が発生し、当会の研修生たちも被災しました。そこで当会としては専門ではなかった緊急救援活動を開始することになり、実際にこの5月に被災地入りしてきました。そこから見えた現状と課題、実施してきた支援活動を報告させていただきます。キーワードは「村の人の声を聴く」です。また神戸在住のネパールの方にも同席していただき、その想いを報告してもらいます。

PHD協会 主任主事 坂西卓郎

神戸在住ネパール人 プジャン・シュレスタ

<6月第1例会報告>

6月11日（木）19～21時三宮ターミナルホテル六甲の間
ドライバー山田滋己ワイズ、森会長による開会点鐘の後、



西澤チャプレンにより聖書朗読と祈祷。

森会長より年度末の日、各自2枚ずつカードをもらい、その言葉を使って1年を振り返ってください。

い。

森；クラブ会長1年、もう1年やれと言われたら「キッパリと」お断りします。ポートの歴史を知らず「うなだれて」いた。じゃがいもで働くことを学んだ。

郡；じゃがいもがどれだけ売れるか「ソワソワ」していたが沢山売れて「ホット」しています。森会長が誰かを紹介してと、言われても「キッパリと」お断りします。

佐野；例会に出ると言いながらできず残念です。今後は「しっかりと」参加したい。

小田；バンコクの空港である人と出会った。「良かった」大野智恵；コンサート他成功して「ホット」しています。ご協力ありがとうございました。

齋藤；「何たって」ワイズは楽しまなくちゃ、歌って笑顔で帰りましょう。

西澤；次は副会長とのことですが、会長はできません。「キッパリと」お断りします。よろしく。

山崎；交流は難しいが、「ずっと」続けましょう。

丹羽；義弟橋本が退会とのことで「うなだれて」います。

「どうか」再入会して欲しいと願っています。

大野勉；東日本区大会でもいろんな人と出会いました。隣の席の女性が中道理事長の妹さんでした。

鈴木；「なんとなく」過ごして、「どうにか」生きてます。



(笑い) あっという間の一年でした。若手に期待したい。山田；交流はワイズの原点です。楽しさを分かち合おう。姫路Yで出会った井内さんが入会してくれた。うれしい。井内；忙しいが、ポートのワークには出たいと思っている。真生塾やコンサートに参加できてよかった。今月のうた：ドーナ・ノービス、我らに平和を与えたまえ。力いっぱい輪唱できた。リクエストお願いします。

<6月第2例会報告>

日時：2015年6月24日(木) 19時～

場所：神戸市勤労会館3階305号室

出席者：井内、大野智、大野勉、小田、坂本、佐野、鈴木、橋本、細見、水野、森、山崎、山田、
ビジター、多胡葉子六甲部部長(後半のみ)

1) 6月第1例会出席：ワイズ14、メネット0、ゲスト0、ビジター0
合計14名

出席率：14÷(第2例会出席メキアップ坂本、橋本、細見3名)÷20(在籍会員)=85.0%

2) 6月活動報告の件

＊6月1日(月) 水野雄二さん感謝会、90人出席で盛大に行われた。(出席：大野智恵、大野勉、郡、坂本、丹羽、水野、山崎、山田)

＊6月11日(木)第1例会、三宮ターミナルホテル。森会長ご苦勞様乾杯、年度末評価反省(出席14名)

＊6月13日(土)午前中、西日本区代議員会(森、山田、鈴木)メネット会(大野智・大野勉)午後～14日(日)西日本区大会(大野智、大野勉、小田、齊藤、鈴木、森、山田、井上真二)ファンド物品販売：柿チップ60完売、残11664円、瓦せんべい30完売、残3434円、カード37販売、残4440円、収益合計19,538円ファンド会計に積み立てる。

表彰：ポートクラブとして4個の表彰を受けた。Yサ・ユース献金優秀クラブ賞、YES 献金達成賞、BF100%達成賞、メネット事業最優秀賞

3) 7～9月クラブ例会予定

＊7月9日(木)第1例会、三宮ターミナルホテル(新年度キックオフ)井上真二さん入会式、PHD協会のネパール大地震救援活動報告。進藤部長は出席できないので、入会式はEMC事業主任と主査に立ち会っていただく。

＊7月23日(木)第2例会、神戸市勤労会館305号室

＊8月第1例会は定例の第2木曜日とせず**8月22日(土)**神戸真生塾納涼大会お店出店奉仕を、第1例会とする。

＊8月27日(木)第2例会、神戸市勤労会館305号室
＊六甲部部長公式訪問は**9月10日(木)第1例会とする**。
相応しいプログラムを委員より提案する。

4) 今後の予定

＊六甲部第1回評議会、7月25日(土)14～19時グリ

ーンヒルホテル神戸、評議会、EMC研修会、納涼懇親会となる。会員全員が対象になるので出席を奨励する。
＊7月31日～8月2日 アジア地域大会(京都)大野勉、大野智恵、小田、鈴木、山崎、山田登録済、
＊8月15日(土)～17日(月)DBC東京むかでクラブ野尻キャンプ特別例会。大野勉ワイズが16～17日で車を使うので取りまとめる。参加希望者は問い合わせてください。

＊9月5日(土) 六甲部部会、六甲荘、詳細未定。

5) 今後の課題

＊次期廣瀬献児クラブ会長の健康状態と代行体制について、しばらく静養必要なので、森直前会長が代行し、山田、鈴木書記が補佐する。メール委員は鈴木とする。
＊タイ・チェンライクラブとのIBC締結は、今後山田交流委員長が対応する。

＊14年度会計決算、15年度予算案は7月第1例会に提案する。通常会計とファンド会計を明確にしてほしい旨要望があった。

＊橋本ワイズより正式に退会届がされた。

＊第1例会の受付・片付けの担当者をブリテンにて指名する。またブリテン発送の区と部についてはできるだけメール送信とし、できるだけ会員候補者に送りたいので、届けてください。

＊六甲部からの次期における次々期理事候補について、多胡部長が経過報告と協力要請に來られ、大野勉ワイズを2017-18年度の西日本区理事として推薦したいとお話があり、本人の決意と各位からの概ね積極的な賛成意見を聞いて、六甲部からの全面的な支援を条件に神戸ポートクラブとして全面的に支援することを確認した。
＊「WAPふれあいまつり」が9月12日(土)に開催されるので地域奉仕事業として応援する。

＊恒例の「じゃがいもファンド」は時期、値段等郡ワイズに一任する。

以上

<西日本区大会において>

メネット事業最優秀賞を「六甲部チャリティーコンサート実行委員会」にいただきました。皆様とともに力を合わせて成し遂げたことに対してのご褒美と大変嬉しく思っております。今年度も、引き続き「希少難病支援」を神戸ポートの活動の一つとして取り組んでいくという提案が廣瀬会長からもありましたが、単年度で終わらず継続的に進めるという考え方を大切にしていきたいと思っております。改めて、メネット事業に対してご支援をいただき、無事に



主査の役割を果たせましたことに感謝いたします。ありがとうございました。(大野智恵 記)

<西日本区大会 メネットアワー>

今期西日本区メネット事業を締めくくる席において、一年間の事業報告が行われ、希少難病研究に尽力されている東海大学佐藤健人准教授のご講演の後、「佐藤ユニット」に西日本区メネット支援金(総計 1,573,211 円)が研究費として送られました。続いて、メネット事業主任引き継ぎ式が厳粛に行われ、次期メネット事業主任挨拶等がありました。次期国内プロジェクトは、「東日本大震災を振り返り、今後メンと共にできることを一緒に考える」というもので、各部における工夫ある活動が期待されます。

最後に、西村主任よりメネット事業の在り方についての課題が提示されました。その問題点を明確にし、よりよい活動にするための具体的な姿について、来期以降引き続き検討していく必要があると思われます。(大野智恵 記)

<西日本区 代議員会>

6/13(土)10:15~11:30 第18回西日本区大会に開始前に、ATC6 階コンベンション 1 に於いて、代議員会が開催された。事前に配布されていた議案書にも基づき滞りなく進行され、10 の議案が可決された。当クラブからは森会長、鈴木ワイズ(財政監事期の報告)、山田(直前部長)が出席した。

(山田 記)



<西日本区大会>

梅雨入りしたにも関わらず、区大会の日にはよく晴れます。771名の登録参加者で賑わうハイアットリージェンシーホテル3階ボールルーム前での写真です。物品販売は、到着が早かったため、受付に近いテーブルが与えられ、勢いづいて大繁盛でした。もちろん、他クラブのファンもたくさん購入しました。

「交・響・楽」をテーマにした区大会は、ワイズメンバーが交わり、互いに響き合い、共に楽しむことを実践していました。六甲部神戸ポートクラブの活動を、広く知っていただくことができました。さらなる発展を誓い合いました。大会終了後は、東日本区からご参加のお二人(厚木クラブ佐藤節子様、長野クラブ森本俊子様)を神戸への



エクスカージョンにご案内いたしました。(大野ベン)

<東日本区大会>

6月6日(土)第18回東日本区大会に参加してきました。

厚木文化会館にて大会、分散会、レンブラントホテルにて懇親会が開催されました。登録者は431名。東京クラブ田中博之理事の下、円熟した東日本区のワイズメンズクラブの活動の様子をうかがうことができました。東京むかでクラブの皆様との再会も楽しいものでした。(大野ベン)



<DBC 東京むかでクラブ 下田会議出席>

昨年度に続き、6/20(土)に開催された、DBC 東京むかでクラブ 下田会議に出席した(当クラブからは大野 勉ワイズ、山



田が出席。今年は堀口前連絡主事が所長に就任されたので、東山荘での開催となった。会議後は6/21(日)にかけて1泊し、懇親・交流の場を持った。星野連絡主事

も駆けつけて下さり、交流の時間はさらに盛上がった。しかしながら、自身が風邪をこじらせて体調不良であったため、ご迷惑をおかけしてしまった。体調管理を徹底して、次の機会(野尻ファミリーキャンプ)では、さらなる交流を実施したい。(山田 記)

神戸 YMCA マンスリーレポート

神戸 YMCA 各部では夏のプログラム準備が進んでいます。キャンプ、水泳や体育、国際交流、研修と、様々な機会を設けてすべてのいのちが光り輝くようにと祈っています。ワイズメンの皆さまのお支えに感謝いたします。

1. 世界 YMCA 同盟の「ワールド・チャレンジ」(2015/6/6。今年のテーマはサッカーの「ゴール」)に呼応し、神戸 YMCA ではサッカー教室、英会話の子どもたちやデイサービスの方々84名がゴールを決める動画を作成、ネパールでの震災に心を寄せてネパールについて1つ知る毎にシール1枚をポスターに貼って合計315点集めました。動画はFacebook「神戸 YMCA ユース委員会」で配信しています。
2. 武田建氏(関西学院大学元学長、名誉教授)の「子育てコーチング」セミナーを協浜で行いました。(6/13,20)。子どもを褒めて伸ばす「おやくそく表」作成や10分間遊びについて、1日目に学んで家庭で実践、2日目にヒアリングを行いました。

以上